

シード 一級建築士事務所



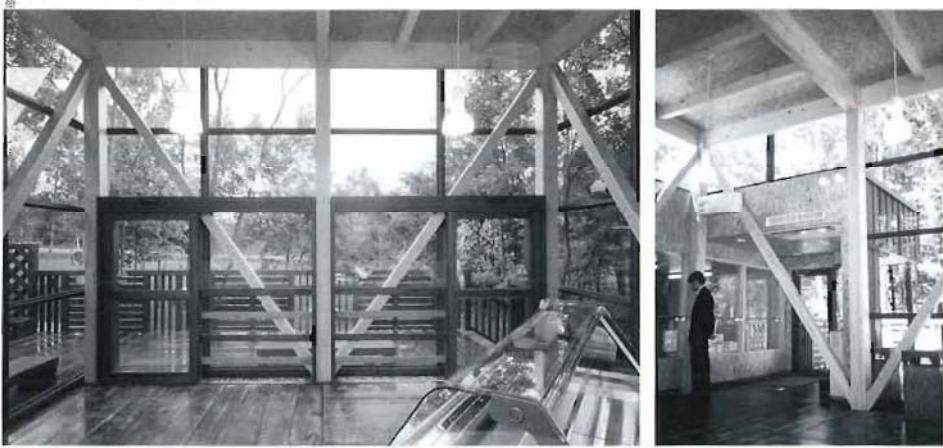
富良野

農畜産業と観光のまち富良野市の南東部の丘"はるにれフーズパーク"の通称チーズ公園にこれらの4施設は位置しています。過剰牛乳対策の一環として設置されたふらの農産公社(チーズ工房)が運営する施設群は、地元産の牛乳や農産物を原料にしてつくられた食物を提供し、いまや年間30万人が訪れる観光拠点ともなっています。26年前のチーズ工房設立当初から、食育の場として工房で製造した乳製品を食べていただける場や、牛乳・農産物加工体験の場を作りたいという構想が有りました。92年のチーズ工房の新設以来、96年にアイスマilk工房(アイスマilkの生産と直販及び製造工程の見学を行う施設)、99年に体験工房(バター やチーズ、パンやミソ等の富良野産品の加工体験のできる施設)、07年にはチーズ工房の生産技術と富良野産の新鮮な作物を融合させた食べ物を提供するピッタ工房が新設されました。この施設群計画は富良野の新たな魅力づくりと、はるにれフーズパーク散策のネットワークづくりとしても位置づけられています。特にアイスマilk工房とピッタ工房はなだらかな勾配をもつ、白樺、ナラ、イタヤカエデの多い雑木林の中に位置し、富良野の風景の中に静かに佇み、訪れた人々が木漏れ日の中で北海道の自然を味わう姿をイメージして進められており、森の樹木を極力残しています。また、北海道産を主とした木材と木製の硝子カーテンウォールにより構成され、店舗内に自然を取り込み、建物を森の中にとけ込ませています。

ふらのアイスマilk工房

所在地 北海道富良野市
建築主 (株)ふらの農産公社
施工秀建(福谷建設)

延床面積 83m²
構造・規模 本造・地上1階
竣工 1996年6月
撮影 ※=安達 治



富良野チーズ工房 (展示改修)





富良野手づくり体験工房

所在地 北海道富良野市
建築主 富良野市
施工秀建(福谷建設)
延床面積 699m²
構造・規模 S造・地下1階 地上2階
竣工 1999年3月



ふらのピツツア工房

所在地 北海道富良野市
建築主 (株) ふらの農産公社
施工秀建
延床面積 199m²
構造・規模 木造一部RC造・地上1階地下1階
竣工 2007年4月



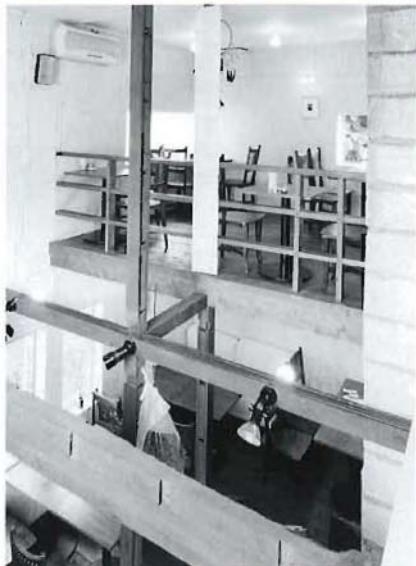
商業・インテリア

Live & Cafe TONE

トーンはピアニスト宮澤洋子さんの主宰する30席ほどの小さなライブ&カフェです。北海道大学の農場を背景とする築40数年ほどたった建物の改装で、もともとは洋服の裏地を扱う生地屋さんの倉庫で、その後、北大生5名が暮らす共同住宅として使われていました。この土地の特性や建物の持つ歴史が味わえるように木製の引き戸や集合煙突・柱や梁のしゃくり等を残したりし極力新たなデザインをおさえています。また、牛が散歩する農場側に新たな開口部をもうけ手稻山と農場を借景とする店作りとしました。音響効果も期待しライブスペースの2階の床を撤去し吹き抜けをつくり、全てのスペースから演奏者が見えるように構成されています。

所在地 北海道札幌市
建築主 (株) テック・サプライ
施工 分離発注

延床面積 80m²
構造・規模 木造・地上2階
竣工 2002年8月



J's cafe + Y邸

所在地 北海道札幌市
施工 ヨシケン
延床面積 198m²
構造・規模 木造・地上2階
竣工 2002年11月



クライアントのジェイさん一家は奥様と3人のお子さん、イブ(ビーグル♀)、ルビー(ラブラドールレトリバー♀)の7人家族です。「犬と一緒に快適に過ごせる場所」を持ちたいという夢をかなえられた「犬連れOKドックランカフェ」との併用住宅です。

敷地は伏見の山すそにあり南西側に緑豊かな斜面を控えた旗状地で、配置は店としての構え、廻りの住宅との視線の回避及び採光の確保、さらには3つの性格を持つ外部空間を切り取る為に建物を45°に振る構成となっています。

動線的にはカフェは日祝日以外は奥様一人となることが予測されたため勝手口がショップと住宅へのサービス動線であり、カフェの厨房と住宅の家事室部分はこの建物全体のコアとなっています。





Kitchen POLAN

所在地 北海道札幌市
建築主 HAVE札幌市場
施工 分離発注
延床面積 65m²
構造・規模 RC造・地上2階
(インテリア)
竣工 2002年12月

ポランは北海道の食材を使った健康で安全な食事を提供する北海道有機農協の組合員と消費者をつなぐアンテナとなるレストランです。また、有機農業食材の生産者の活動を消費者に理解していただく場でもあります。

店舗の内装、什器、備品類については、北海道素材、環境配慮、シンプル、ロングユース、自然素材、環境負荷の少ない製品等をキーワードとして構成されています。一例ですが、天井や壁は伊達の産廃であるホタテの貝殻からつくられた漆喰が塗られています。また塗装は植物油からつくられており間違って飲んでしまっても安全なものを使用しています。椅子・テーブル等は唐松間伐材の集成材を使ったポランのためにデザインされたものです。もちろん安全な接着材により集成されてます。



Kitchen POLAN II

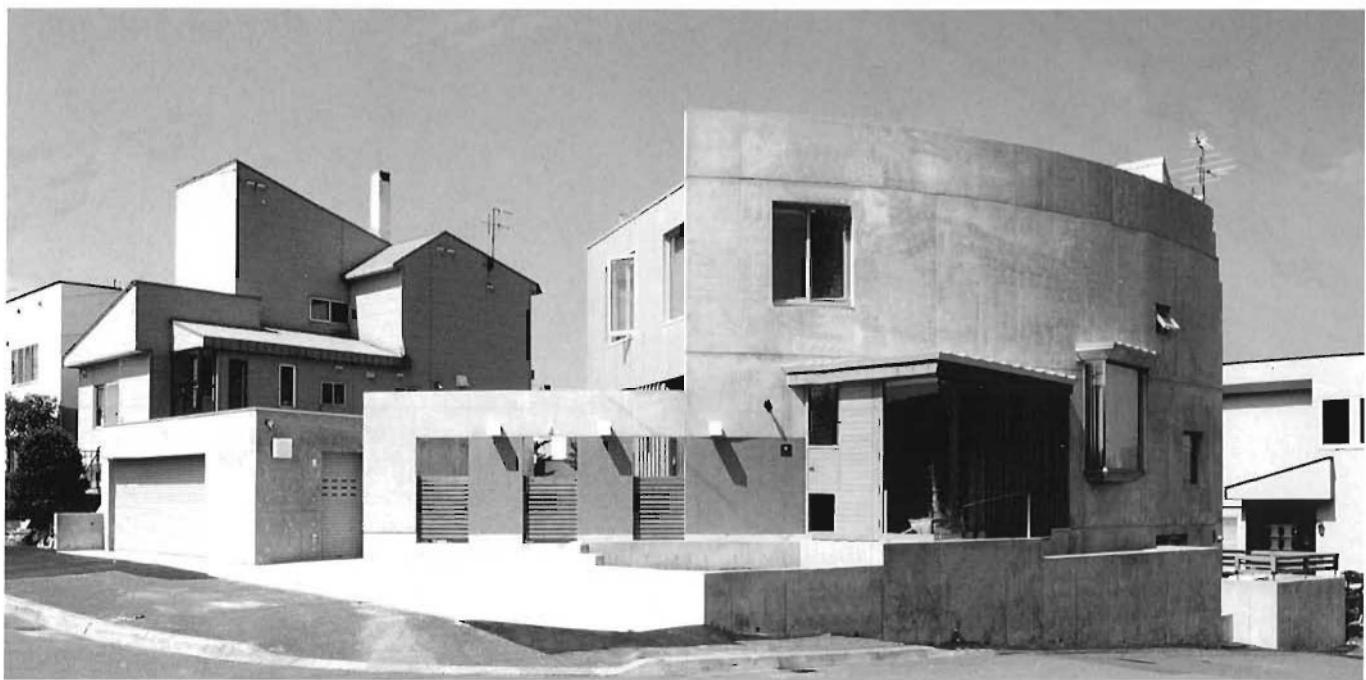
所在地 北海道札幌市
建築主 HAVE札幌市場
施工 創工房
延床面積 80m²
構造・規模 S造・地上1階
(インテリア)
竣工 2005年11月

スペシャルワインショップ・カーヴ

所在地 北海道札幌市
建築主 (有)ヤマニ
施工 分離発注
延床面積 65m²
構造・規模 S造・地上1階 (インテリア)
竣工 2002年2月



住宅



ライトコートのある家

所在地 北海道札幌市
施 工 東和工業
延床面積 420m²
構造・規模 RC造・地上2階
竣工 工 1999年4月

敷地は通称水源地公園近くに位置し、まだ所々に畠の残る比較的ゆったりとした雰囲気の住宅地です。Rの壁をくり貫いた玄関を抜けてホールに立つとライトコートを通し居間や台所、2階の様子をうかがうことが出来ます。1階はライトコート沿いに回遊出来るようになっており、この家族のたまり場となっています。2階は現在、主寝室・4つの子供部屋と水回りのあるプライベートゾーンとなっていますが、将来のために各間仕切りは撤去が簡易な施工としています。2階ホールからライトコート内の階段を上ると市街を眺望出来るルーフテラスとなり、3m角のライトコートは子供達の動きをかいだみ、夏には安心できる通風孔でもあり、冬には集まりの時の臨時の冷蔵庫と化し、家族を繋ぐ心地よいシャフトとなっています。



外断熱



ニューロイアルビル リニューアルプロジェクト

所在地 北海道札幌市 延床面積 2365m²
建築主 (株)トーモク 構造・規模 RC造・地上5階
施工 (株)シゲハラ 竣工 2004年11月

このプロジェクトは有床の診療所だった建物がその後部分的な改修によりハウスメーカーと関連会社のオフィスビルとして使用されていたビルの耐震外断熱改修工事です。建て替えも含め検討されましたが結果としては資産の最大限の活用としてさらなるコンバージョンが選択されました。改修のテーマとしてはハウスメーカーとしての持っているノウハウを最大限に活用すること。ハウスメーカーとしての看板となる建物となること。これからのオフィス機能としてのハードとソフトの仕組みを持つこと。執務空間として温熱環境を含めて快適・安全であること等が求められました。外装についてはボルトと押さえ金物による発泡断熱材の後張り外断熱工法の上に金属板とタイル貼りにより構成されています。また、開口部は下層部については断熱ペアガラスカーテンウォール、上層部は木製のトリプルガラスサッシュで構成されています。大部分のオフィス空間はオフィス空間の天井高確保のため直上階のスラブ等のスケルトン表しとしています。



花咲港湾合同庁舎

所在地 北海道恵庭市
建築主 北海道開発局管総部
施工 渡辺組・犬飼工務店JV
延床面積 736m²
構造・規模 RC造・地上2階
竣工 2005年2月





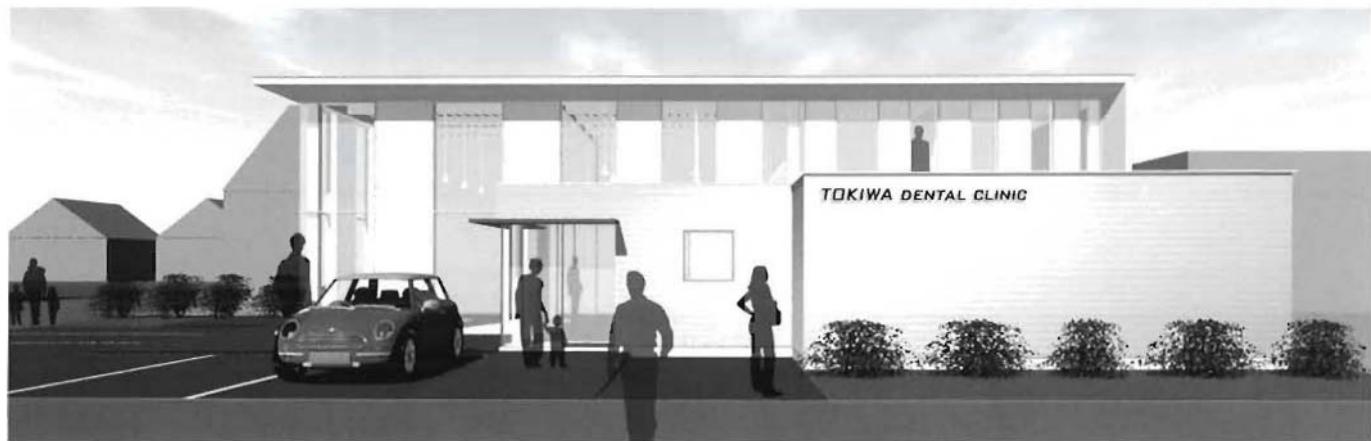
札幌青葉 鍼灸柔整専門学校

所在地 北海道札幌市
建築主 札幌青葉鍼灸柔整専門学校
施工 東和工業
延床面積 699m²
構造・規模 RC造・地上5階
竣工 2001年3月



常磐コミュニティー歯科

所在地 北海道札幌市
竣工予定 2008年4月竣工予定



G Hcc-Club House リニューアルプロジェクト

所在地 北海道当別町
竣工予定 2008年4月竣工予定

